

名古屋城本丸御殿秋のPRイベント

- 【日 時】 平成21年10月3日(土) 12:00~18:00
10月4日(日) 12:00~18:00
- 【場 所】 名古屋市中区栄 オアシス21「銀河の広場」
- 【来場者数】 3日(土); 100,000人
4日(日); 85,000人 合計185,000人
- 【内 容】

心配された天候も開けてみれば2日間とも晴れて、10月とは思えないほどの汗ばむ陽気の中、盛大に開催されました。

今回の秋のPRイベントは徳川美術館と初めて連携し「ふれよう、感じよう、尾張徳川、400年の心・粋！」をメインテーマに交流、体験の展開が図られました。

オープニングは恒例となった400人が奏でる大合唱、本丸御殿復元イメージソング「煌めきの未来へ」が披露されたあと、河村名古屋市長と徳川美術館館長の徳川義崇氏による「武将都市ナゴヤ」トークが行われました。

会場では、「楽しむ、魅せる、着る」と題し尾張徳川の歴史と文化を楽しむ体験や伝統芸能の披露、大河ドラマの衣装の展示や甲冑着付体験など様々な趣向を凝らしたイベントが展開されました。

ステージイベントでは武将都市ナゴヤPRクイズ、各種ミニコンサートや学生能舞台が行われたほか、2日目には木曽郡大桑村出身の栗山真治さんのライブコンサートが行われ「おんたけ♪おんたけ〜」の透きとおった歌声が会場内に響きわたりイベントを盛り上げていました。

木曽地域のブース展開は、「ウォーターコインゲーム」や木工体験の「ひのきの箸づくり」を実施しました。箸づくりはカンナで削るだけで簡単に箸が作れるもので大変人気があり、待ち時間が30分~1時間も出るほどの盛況ぶりでした。

また、テント内では木曽地域の特産品販売と抽選会を実施しました。

400人が奏でる大合唱「煌めきの未来へ」



名古屋市長と徳川美術館館長のトークイベント



ひのきの箸づくり体験（削りかすも香り袋として持ち帰ってもらいました。）



カンナを初めて触る子供もいました。



ウォーターコインゲーム コインの行方は？



木曾の特産品販売

木曾広域連合ブース



10月4日

栗山真治さんのライブコンサート



1/150 スケールの純金製名古屋城



銀河の広場

